

GLOBAL REPORT

Vietnam

Vietnam Dairy Products Joint Stock Company



最高の品質を支えるために物流機能を強化

乳製品の保管設備を自動倉庫に刷新

ベトナムにおける牛乳・乳製品業界のリーディング企業であるVietnam Dairy Products Joint Stock Company様は2019年1月、サイゴン工場に冷蔵自動倉庫を新設・稼働させました。製品の保管能力の増強に加え、自動倉庫を出荷前の一時保管に活用することで、出荷作業の大幅な効率化を図りました。

近年、ベトナムで年間9~10%と高い成長率を見せているのが牛乳・乳製品市場です(ベトナム乳業協会調査)。その成長をけん引しているのが、3つの牛乳工場を統合して1976年に国営企業として設立されたVietnam Dairy Products Joint Stock Company様(以下、Vinamilk)。以来、同社はベトナムに牛乳文化を普及させ、市場をリードし続けています。「ベトナムで最も価値の



出荷エリアで行われるピッキング作業は、ハンディターミナルで運用しており、商品を確認しながら迅速に処理。



庫内温度2~6℃の冷蔵自動倉庫(スタックークレーン4基、格納数発行(左下)、パレットに貼付する。

あるブランド」として2016年から4年連続でトップの座に就く(経済誌『フォーブス・ベトナム』調査)など、国内外で注目を集めています。

同社は「人と社会に敬意や愛、責任を持って、最高の品質と栄養をコミュニティに届けることを約束します」をミッションに掲げ、その一環として製品保管にお



3,520パレット)。入出庫設備には自走式電動台車を備え、入出庫口の開閉を自動化し庫内温度の上昇を最小限に抑えている。入庫情報はWMSに登録して、情報に基づいた入庫ラベルを

ける品質管理向上に取り組んでいます。

また国内工場では、保管能力強化が課題となっていたため、2019年1月、Saigon Dairy Factory(以下、サイゴン工場)に倉庫を新設し、冷蔵自動倉庫を導入しました。

自動倉庫を出荷前保管に活用し、冷蔵品の出荷の効率化を実現

Vinamilk様は、国内に13カ所、海外に2カ所の製造拠点を有し、牛乳やヨーグルト、各種乳製品200以上のアイテムを国内はもとよりアジアを中心とする49カ国へ出荷しています。サイゴン工場では、ヨーグルト製品と主力の乳酸菌発酵飲料「Probi Yogurt」を計30アイテム生産。国内のスーパーやコンビニなどの小売店に供給するとともに、アジアの国々やニュージーランド、オーストラリアに輸出しています。

従来は製品を固定棚で保管していま

したが、生産量が増加するにつれ保管能力が限界に近づき、出荷に人手と時間がかかるようになりました。

そこで、新倉庫には出荷前の保管設備として、格納効率がより高いダブルデープ方式のパレット自動倉庫を採用。高さ20.5mの自動倉庫によって天井空間を有効活用することができ、限られたスペースの中で従来と比べ約4倍の3,520パレットの保管能力を確保しました。

工場からコンベヤで搬送されてきた製品は、パレタイズした後、フォークリフトで自動倉庫に入庫します。その後、翌日の出荷に備えて、いったん出庫して出荷エリアでパレットに混載して荷揃えを行った後、自動倉庫で出荷まで一時保管します。翌日、出荷トラックの到着に合わせて出庫し、低温を保ちながら短い時間で出荷します。

倉庫全体の運用には倉庫管理システ

ム(WMS)を導入し、在庫情報を一括管理しています。これらのマテハンシステムにより、品質管理の徹底、生産性の大幅な向上、出荷ミスの低減にもつながりました。

「マネジメント層が求めていたのは、保管に関わる一連の作業においても、ビジネスフレンドである“効率化”を図ることでした。ダイフクの提案は私たちの要求を満たすものでしたので、ベトナム北部への供給を担うハノイのTienson Milk Factoryにも同様のシステムを導入しています」



Warehouse Manager Nguyen Tuan Anh 様